

■IPEC21 AWAR 各賞受賞社の声

IPEC21受賞者（社）の方々に受賞の感想や今後の活動などについてコメント頂きました。

◇IPEC21 AWAR 大賞受賞◇

DORNBRACHT社

株式会社リラインス 利重義明

受賞したDORNBRACHT社は当社リラインス(Le Bain)が代理店を行っているドイツのメーカーの展示ブースです。彼らの代理として、私株リラインス社長の利重がコメントさせていただきます。

住宅着工数は既にピークを終え、住宅購入が蓄財目的であった時代から、どう住もうかを問う本質の時代に入り、21世紀は我々インテリア業界にとって本物の成長期であると確信しております。技術革新・大量生産は確かに生活を便利に・安価にし、喜ばしい事ではあるものの、暮らしの本質はまだまだ楽しくなっていません。歴史に育まれた住文化とは不便を楽しむプロセスの中にあるのではないかでしょうか。モダンな近代住宅であってもやはり日本人は靴を脱ぎ、座してお茶を

する。部屋を設え見立てる楽しさ、文化性に富んだ我々の住まいをより一層文化的にそして人間に包み込む仕掛けを演出する事が我々の使命であると考えております。

カルロス・ゴーンが着物を着て動くインテリアの中でスマイル。どこか現代を象徴しているような、そして近未来をゲットしている姿に見えます。不透明で不安な現代に人々は内に籠もりがちです、だからこそ精神性に満ちたインテリアから明るく楽しくしたいものです。頑張りましょう。

◇スペースデザイン賞受賞◇

日建スペースデザイン 藤井崇司

インテリアデザイン事務所として、実験的な「体感空間」を展示して3年。3年連続して「スペースデザイン賞」を受賞できたことに対して、感激とともににある種の安堵感を覚えます。今年のテーマは『空気のカタチ』です。『空気そのもののカタチ』を意識的に捉えることによって、内側からできる空間を構成しました。「インテリアの展示」という矛盾した課題に毎年悩みますが、あえて「体感空間」の実物をつくりあげるということが恒例化してきました。それを毎年新人クラスが担当し、東京と大阪

で打ち合わせを重ねて取り組んでいますが、そのプロセスで議論することが自分たちの大切な勉強になっています。

◇プランニングデザイン賞受賞◇

ダントー株式会社

ディープラス営業部 東海林 吾一

IPECは第1回目から3回連続で出展させていただき、今回のテーマが「デザイン」ということで、より明確に弊社のコンセプトを打ち出しました。「生活文化としてのタイルのある快適な暮らし」を4つのゾーンにブースを分け、①環境健康②自然素材との調和③日本の伝統と現代空間の調和④焼物の色彩の美しさとデザインを提案させていただきました。今回は過去2回のIPECと比較して、来場者も出展者もより真剣な姿勢が感じられ、特に来場いただいた方々からは「何か求めに来ている、探しに来ている」といった印象を強く受けました。今回の展示会でいただいた皆様からの貴重なご意見を基に今後も「生活文化としてのクオリティーの高いタイル」の開発とご提案に努力していきたいと思っております。

■ Jホームスタイル—リニューアル&イベント

3年目を迎えたJホームスタイルが大幅にリニューアルしました。

今回は都会のモダンな空間をイメージした「DIOS(ディオス)」飛騨デザインの逸品「WOOD WORKS(ウッドワークス)」、そしてオリジナルキッチン「ディオス」を新しく追加、トータルな提案ができるようになりました。さらにオリジナルデザインア「HIDA FESTA」も新事業として展開を始め、建材まで含めた総合的なショップとなりプロユーチーとのネットワークを活用して、レベルの高いインテリア提案を行います。

「こんなモノや空間が欲しい」「もっと素敵に暮らししたい」そんなご希望にお応えします。

カーテンや照明から収納・キッチン・リフォームまで、あなたの暮らし・デザインします。

*12月のイベント(全て12月25日まで)

①「日本人の暮らし～この一品展～」
11月29日から

空間を自由に変化させ、多目的に利用できる日本の生活文化に根ざした、こだわりの道具と家具を集めました。

②「デスクランプフェア」
11月28日から

デスク照明は光も大切ですが、見た目も重要です。ちょっとこだわりのあるデスクランプを取り揃えました。

③「ポイントアップセール」
12月5日から

ポイントが50%アップ！！(15%分になります)

■横浜イベント報告

横浜山手の公開西洋館がフラワーアレンジとテーブルコーディネートで彩られる“花と器のハーモニー”と題するイベントがこの6月に開催されました。今年で3年目となるイベントですが、全体テーマは「人生の佳き日に」。その中で12日から17日の前期、元町公園内にあるアントニン・レーモンド設計のエリスマン邸を、「インターナショナルマリッジ 和と洋のクロスオーバーハウスエディング」をテーマに館内コーディネート、地下ギャラリーではセミナー＆パーティーをいたしました。レイモンドは現代建築の原点を日本建築の中に見出し、日本の様式や素材を生かした建築を多く残しています。終生、建築の原点としたシンプル、ナチュラル、ダイレクト、エコノミカル、オネ



■お知らせ

カンディイハウスショールーム移転
ショールームと本社を移転致しました。

今まで手狭でしたがインテリアセンターと共同で充実を図り皆様方にご満足頂けるよう努力を致す所存でございます。
ご利用をお待ちしております。

ストという5つの建築姿勢が随所で見られるエリスマン邸に相応しい和と洋の融合、空気感、アンビアンス(雰囲気)が出せるように演出しました。また新しいハウスマリッジ、ホームパーティーの提案も含め、アペリティフルーム、メインダイニング、デザートブッフェと

三つのシーンでしつらえ、多様化するライフスタイルにあわせ、異なるイメージでクロスオーバーを表現し、好評をいただき、多くの出会いと感動、喜びがありました。

会期中のエリスマン邸来館者数6,903人、私どものHPでもエピソード、写真等ご紹介ありますので、ご覧いただければ幸いです。

花生活空間 浜 裕子

<http://www.hanakukan.jp/>

株式会社カンディイハウス

新ショールーム：

新宿区西新宿1丁目23番7号

新宿ファーストエスト3F

Tel 03-5339-8250 Fax 03-5339-8251

営業時間：10:00-19:00

SRは水曜定休以外オープン

営業部は休日定休